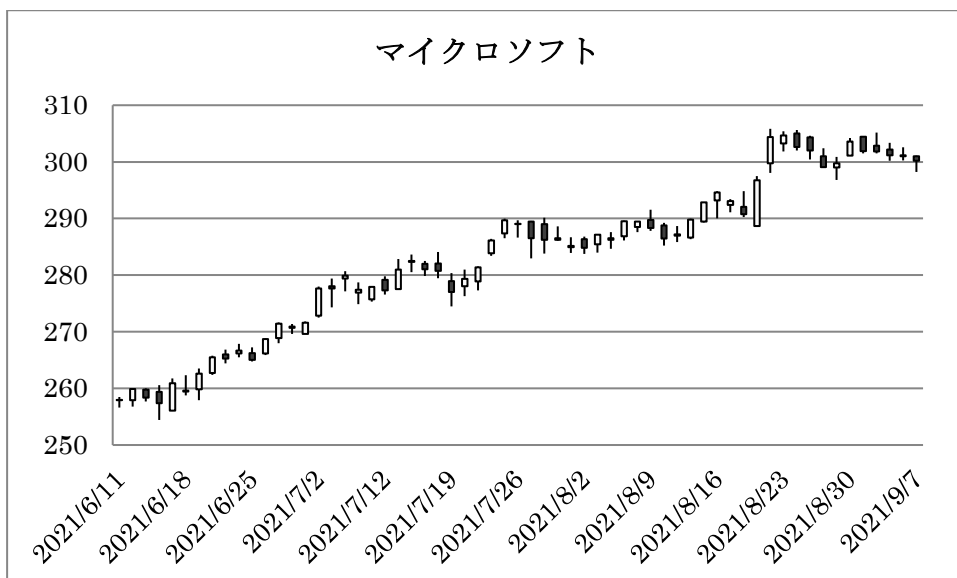


株価は、何れも2021年9月7日通常取引終値

<マイクロソフト> (MSFT : NASDAQ) (\$ 300.18)

ソフトウェア世界最大手。1975年創業。80~90年代にWindowsとOfficeで急成長。ほかゲームやネット広告等も手掛け、企業から消費者向けまで幅広く事業を展開。2016年12月にビジネス向けSNSサイトの「LinkedIn」を買収。2014年に就任したナデラCEOのもと、デバイス・サービス戦略から生産性やモバイル、クラウドを重視した経営に軸足を移している。



<アマゾン・ドット・コム> (AMZN : NASDAQ) (\$ 3,509.29)

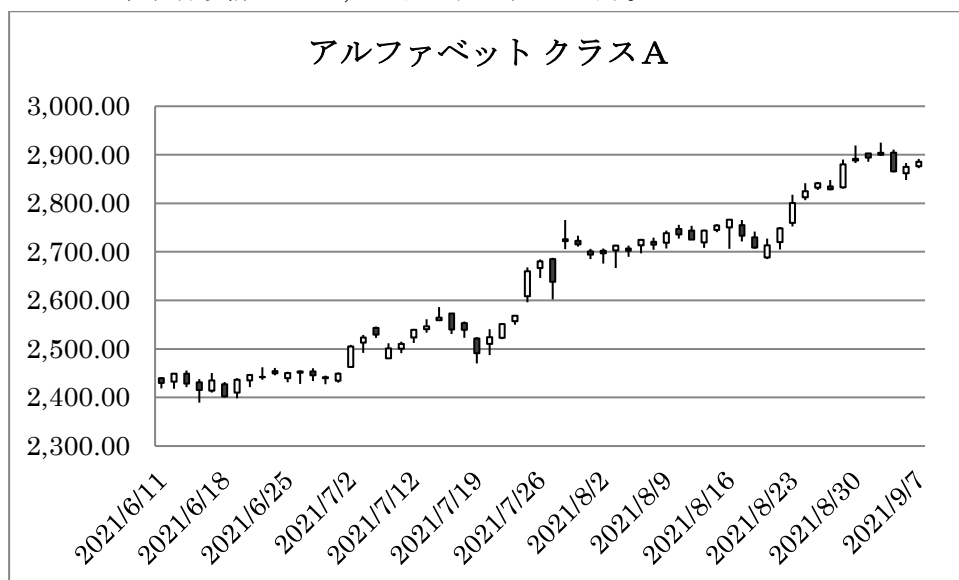
インターネット小売世界最大手。ジェフ・ベゾス氏が設立、95年にサービス開始。書籍中心の取扱いから急速に品揃えを拡充。電子書籍端末「キンドルファイア」シリーズ等を投入、新市場開拓に意欲的。世界で個人有料会員は2億人を超え、動画や音楽の配信サービスを提供、法人向けのデータセンター利用サービスでも存在感が高い。近年はAI家電のスピーカー型のエコーが世界中でヒット。本社はワシントン州シアトル。



株価は、何れも2021年9月7日通常取引終値

<アルファベット> (GOOGL : NASDAQ) (\$ 2,885.61)

ネット検索サービス世界最大手「グーグル」を傘下に置く持株会社。1997年にサービス開始、2004年8月上場。検索広告が主要収入源。革新力で定評があり、モバイル端末の無料基本ソフト「Android」は、同社の開発。また自動運転車などを社内で育成中。またアプリ・コンテンツ販売や Chromebook 事業、クラウド型ビジネス向けソフトなどの事業展開も。本社はカリフォルニア州、従業員数は144,056人(21年6月末)。



<ビザ> (V : NYSE) (\$ 226.27)

世界的な決済テクノロジー提供会社。決済取引の承認、清算、決済を可能にする取引処理ネットワークである VisaNet を運営。さらに、同社はカード製品、プラットフォーム、および付加価値サービスを Visa、Visa Electron、Interlink、VPAY、および PLUS の各ブランドで提供。ダウ工業株30種平均構成銘柄。

